



親子で楽しむ「自由研究」3つのステップ

『なぜ?』『どうして?』こどもの好奇心を引き出し、楽しみながら学ぶコツ



STEP1

意外とたいへん! 興味のタネと仮説は早めに見つけておきましょう!

7月末~8月初旬 **研究のテーマを決めよう**



自由研究は、お子さんが自分でテーマを設定し、それを追求していく探求学習です。お子さんの興味の対象を絞り込む過程では、研究者となるお子さんの関心・気持ちを大切にしましょう。興味のある分野を見つけることが難しそうだったら、写真や画像を使って対象を「見える化」したり「どんな関係があるのかな?」「どうすれば確かめることができるかな?」問いかけを通じてアイデアを引き出してあげたり、理由を自分なりに考えるきっかけを与え、仮説を立ててあげたり、一緒に調べてあげるのもいいでしょう。

STEP2

どうすれば確かめられるかを様々な方法で考えてみましょう!

8月上旬~中旬 **実験の方法を決めよう**



たしかに実験結果を得るためには、周りの大人たちに聞いてみたり、自分の目で見て、触って、確かめるプロセスが大切です。明らかにしたいことが決まったら、適切なモニタリングの手法を(期間や頻度、記録方法などについて)サポートしてあげましょう。一定程度、手順の正確さと実施条件の公平性を見てあげるとお子さんの安心にも繋がります。また、見た目に変化のある実験であれば、適宜、写真を撮り貯めておき、結果・考察をまとめる際に役立てられるよう、プリントサービスなどで出力しておきましょう。

STEP3

一連の研究を振り返り、わかりやすくまとめよう!

8月下旬 **結果・考察をまとめよう**



予想どおりの結果でも、そうでなくても、やってみて新たな気づきを得られるのが「自由研究」のミソ。実験結果をお子さんと一緒に振り返りながら、写真や画像、グラフを使ってわかりやすくまとめましょう。また、特に「印象に残ったこと」「予想と違って面白かったこと」「研究の発展可能性」について話し合いながら、一連の研究を通じてわかったことをまとめ、結論と感想を書きましょう。取り組みを振り返る流れの中で、ほめてあげることも大切です。お子さんが頑張ったところや些細な事についてもたくさん見つけておきましょう。

記入例) 模造紙の場合

研究のタイトル

(学校名・学年・名前)

研究テーマについて

このテーマを選んだ理由・仮説・明らかにしたいこと

実験方法について

実験、モニタリングの手順や条件
分析の方法・使用する道具

実験結果・考察

分析結果(写真画像、グラフ)・仮説との比較・
考えられること、見えてきたこと

結論・感想

一連の研究を通じてわかったこと・
印象に残ったこと・研究の発展可能性

参考情報

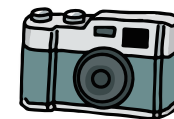
参考にした資料や文献・研究の手引き

まとめの形にこだわらず、写真や図を増やしたり、見たひとの理解しやすさを意識しましょう



フィールドノート

楽しかったこと、気になったこと、あとで調べたいことなど、自由に記録してOK! 写真やスケッチで表現するのもいいね!



ねん
年

がつ
月

にち
日

ばしょ
場所

てんき
天気



き
気づいたこと



フィールドビンゴ



この夏の自由研究のテーマ探しに。書いてあるものを探したり、やってみることで興味のタネが自然と見つかるよ。フィールドノートと一緒に活用しよう。

できたら○をつけよう!



にじ 虹を見つけよう 	あか ひか ほし 明るく光る星	ひと すれちがった人に 「こんにちは」	ばしよ ひらけた場所で 「ヤッホー！」	か かたち むし 変わった形の虫
まつ 松ぼっくり	マクロレンズを つか 使ってみよう 	いし 変わった形の石	き まっすぐの木	と い 飛んでいる 生きもの 
ぜつめつきぐしゅ 絶滅危惧種 はな について話そう	はな きれいな花	さいぎん 最近いちばん おもしろかったこと ()	かがみ すいめん 鏡のような水面 みずかがみ (水鏡)	さ きのこ ⚠️ 見つけても触らない!
か かたち くも 変わった形の雲 	き き かぶ 木の切り株	どんぐり 	こけ 苔	きり 霧・もや
どうぶつの あし フン・うんち・足あと	じぞう お地蔵さん	まっすぐ じゃない木 	みみず	ちんひゃっけい 珍百景を み 見つけよう



などなど山・自然にまつわるトピックを
多数収録